保証について

1．保証について
この商品の保証期間は3年です。但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。

2．保証書について
保証書が必要な場合は、下記「CSセンター」までお申し出ください。

3．補修用性能部品の保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。
補修用性能部品(同等の機能を有する代替品含む)とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

点検とお手入れ方法

1．明るく安全に使用するために6ヵ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。

(1)点検項目
・LEDが切れていませんか。
・正常に点灯しますか。
・スイッチは正常に切り替りますか。
・天井との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
・可動部は異常なく動作しますか。
・異常な臭い、音、発熱はありませんか。
・ガラス、プラスチック部品等に、ひび、割れ、変形等が発生していませんか。
※不明な点および異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または、当社「CSセンター」までお申し出ください。

(2)清掃 器具やLEDにホコリがつくと、明るさを損なうばかりか、器具自体の寿命を短くします。

清掃箇所	清掃方法
金属メッキ処理 金属塗装処理	傷つきやすい部分ですから、柔らかい布で1～2回軽く拭いてください。
アクリル プラスチック	薄めた中性洗剤を使用し、洗剤が残らないようによく水洗いしてそのまま乾かしてください。乾いた布で拭くと静電気が生じ、ホコリがつきやすくなります。(但し、金属部は除く)
木･竹･籐 布･和紙	こまめにハタキや柔らかいハケ、ブラシでホコリを落とし、目の細かい柔らかな布で軽く拭いてください。
ガラス	中性洗剤またはスプレー式ガラスクリーナーを使用したのち水洗いし、自然乾燥してください。消しグローブは素手でさわると指紋がつきます。ゴム手袋等を使用してください。

※ガソリン、シンナー、みがき粉、サンドペーパー、たわし等は使用しないでください。

2．異常時の処置
LED寿命(切れ)以外の異常は、工事店(購入先)にご相談ください。(部品等の取り替えは勝手にしないでください。)

商品についてのご相談　CSセンター　(0570)003-937(ナビダイヤル)へご連絡ください。
受付時間(月～土曜)9：00～17：00　日曜･祝祭日は受付しておりません。

DAIKO 大光電機株式会社 施工・取扱説明書 保存用

品　番	DSY-3853WT･3853YT･3854WT･3854YT･3855WT･3855YT･3856WT･3856YT

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

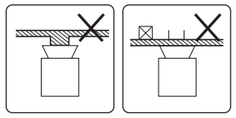
お客様へ
●ご使用の前に説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●器具の取付工事は、必ず工事店･電器店(有資格者)にご依頼ください。

工事店様へ
●施工前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
●この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

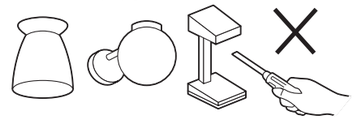
⚠ 警告
取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことが想定されます。

厳守
この器具は天井壁面床面取付兼用器具です。指定場所以外には取付けないでください。火災･落下･転倒の原因となります。


不安定な場所　補強のない取付面

禁止
器具にその他の荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。火災･感電･落下の原因となります。

分解禁止
器具の改造、部品の変更は行わないでください。火災･感電･落下･転倒等の原因となります。

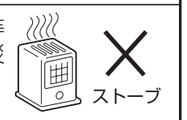


厳守
器具本体表示または本説明書に従って施工してください。施工に不備があると、火災･感電･落下の原因となります。

厳守
電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている定格電圧でご使用ください。過電圧を加えるとLED寿命が短くなるほか、部品が過熱し火災･感電の原因となります。

禁止
周囲温度5～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。

禁止
器具の直下や近くでは、火気等を使用しないでください。火災･感電･落下の原因となります。


ストーブ

厳守
煙･臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。火災･感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店、または当社「CSセンター」にご相談ください。

⚠ 注意
取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定されます。

厳守
電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

注意
照明器具の取り替え時期の目安は、通常の使用状態(周囲温度30℃、一日10時間点灯)において、約8～10年です。各種部品の劣化も進みますので、交換をおすすめします。
点検は、本説明書に従ってお願いします。(3～5年に1度は有資格者の点検をおすすめします。)

大光電機株式会社
〒541－0043　大阪市中央区高麗橋3－2－7　高麗橋ビル6F
TEL：(06)6222－6240(代表)

施工説明 工事店様へ

●施工前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
●この説明書は必ずお客様にお渡しください。

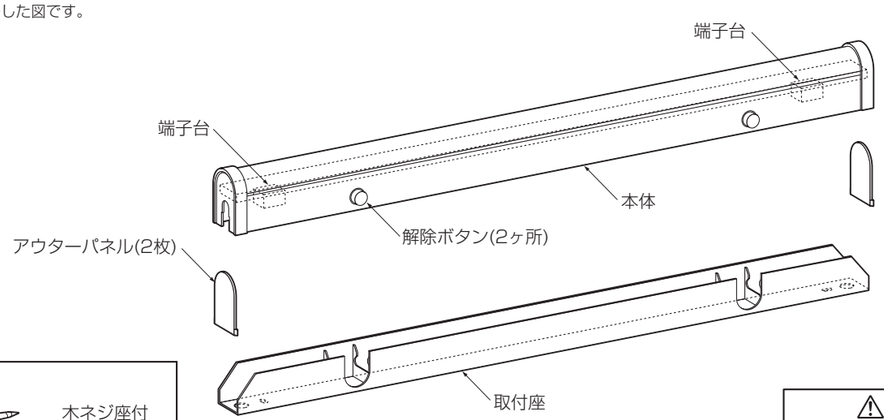
仕様

●屋内天井壁面床面取付兼用器具です。
●器具にはアクリルを使用しております。取扱いは丁寧に行ってください。
●壁面取付時、取付方向は縦長付·横長付兼用です。
●木ネジ(2本)取付専用器具です。
●電源内蔵です。
●別売調光器(DP-37154)と組合せて使用することで5%～100%まで調光可能です。
●LEDユニットは交換できません。
●最大接続台数は500VAまでです。(DSY-3856WT/YTで11台)

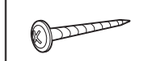
品番	DSY-3853WT	DSY-3853YT	DSY-3854WT	DSY-3854YT	DSY-3855WT	DSY-3855YT	DSY-3856WT	DSY-3856YT
定格電圧	交流　100V							
周波数	50/60Hz兼用							
消費電力	23W		30W		38W		45W	
入力電流	0.23A		0.30A		0.38A		0.45A	
LEDユニット	演色性Ra85 昼白色(5000K) (18灯)	演色性Ra85 電球色(2700K) (18灯)	演色性Ra85 昼白色(5000K) (24灯)	演色性Ra85 電球色(2700K) (24灯)	演色性Ra85 昼白色(5000K) (30灯)	演色性Ra85 電球色(2700K) (30灯)	演色性Ra85 昼白色(5000K) (36灯)	演色性Ra85 電球色(2700K) (36灯)
	LEDモジュール寿命(h)：40,000							
器具重量	約1.3kg		約1.8kg		約2.2kg		約2.5kg	
電源接続	端子台							

各部の名称

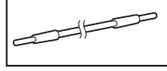
※下図は、簡略した図です。



付属部品


木ネジ座付(2本)

連結ゲージ

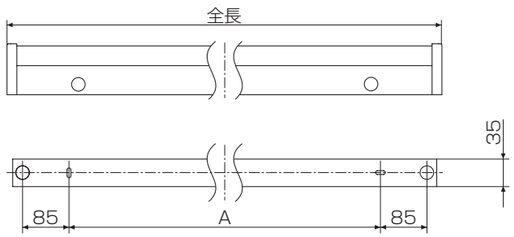

連結コード(2本)

⚠ 警告

この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外で使用しないでください。火災·感電の原因となります。

取付寸法

単位：mm



品　番	全長	A寸法
DSY-3853WT·3853YT	745	535
DSY-3854WT·3854YT	990	780
DSY-3855WT·3855YT	1235	1025
DSY-3856WT·3856YT	1480	1270

取扱説明 お客様へ

●ご使用の前に説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●器具の取付工事は、必ず工事店·電器店(有資格者)にご依頼ください。

ご使用方法

●点灯·消灯は、壁スイッチで操作してください。

LEDについて

●LEDユニットは交換できません。
●LEDにはバラツキがあるため、商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
●設置してから約8～10年、LEDは寿命が来ても暗くなりますが点灯し続けます。外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。器具を点検のうえ、交換してください。(周囲温度30℃、一日10時間点灯)
●LED器具の近くで、ほかの光高周波方式リモコン器具を使用しないでください。誤動作の原因となります。
●LED器具の近くで、室内アンテナ使用のテレビやラジオを使用した場合、画像の乱れや雑音などが発生することがあります。
●安全上LEDを直視しないでください。
●調光状態(5%点灯)で使用時、電源電圧の変動によりちらつきが発生する場合があります。その際は、ちらつきがおさまるまで明るくしてください。

ご使用上のご注意

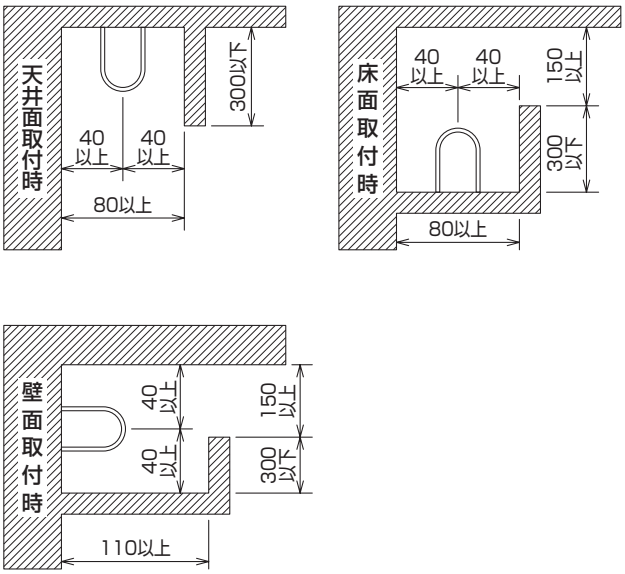
●器具に殺虫剤等をかけないでください。カバー、グローブ等の落下·変質·変色の原因となります。
●点灯時、消灯後には若干のきしみ音が発生しますが、異常ではありません。

施工説明

❶ 施工条件を確認する

●下記施工条件を守って施工してください。

最小施工寸法　単位：mm

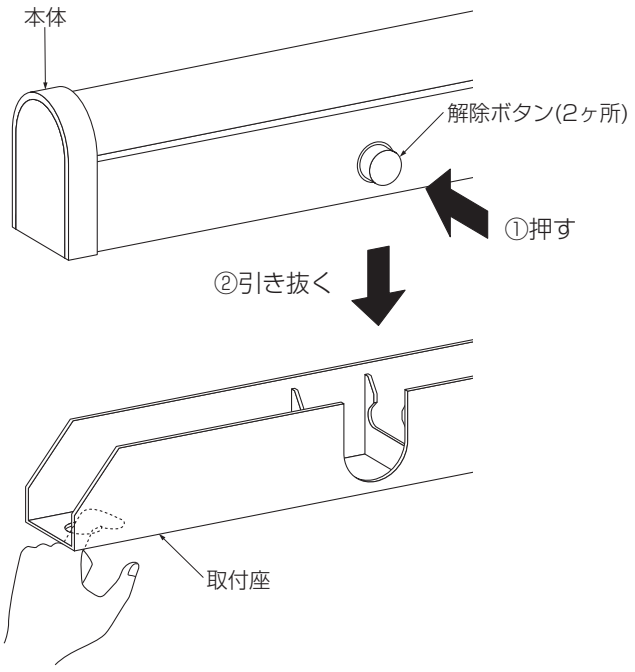


⚠ 警告

指定の施工･寸法以外での取付けはできません。上記条件をおまもりください。火災･故障の原因となります。

❷ 取付座を取外す

●本体の解除ボタン(2ヶ所)を片側づつ押しながら取付座を本体から引き抜いてください。

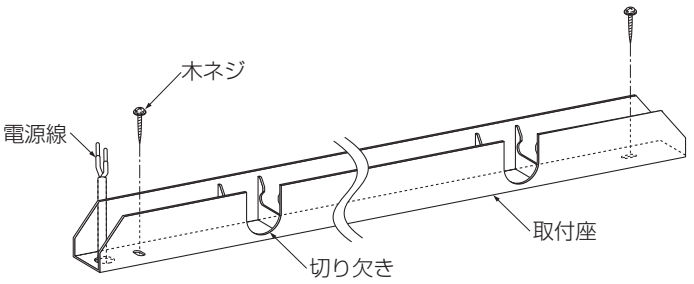


❸ 取付座を取付ける

●取付面が充分乾燥してから器具を取付けてください。取付面の乾燥が不充分ですと器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因となります。

●取付座の電源穴に電源線を通し、木ネジ(2本)で取付面の補強材のある位置に取付けてください。

※取付座の切り欠き側が本体取付時に解除ボタン側となります。



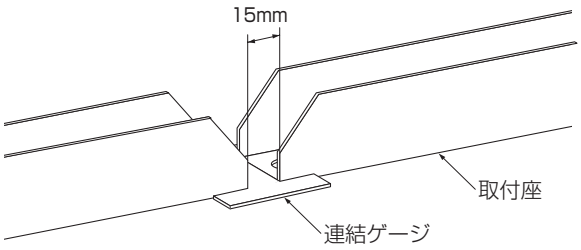
⚠ 警告

取付部、補強材へのねじ込み寸法が、20mm以下の場合、落下の原因となります。

既に使用されたネジ穴の再利用はしないでください。落下の原因となります。

＜連結する場合＞

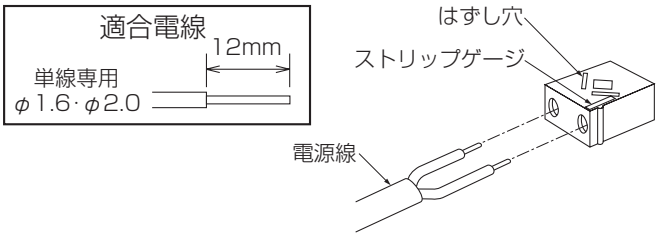
●連結部に付属の連結ゲージを使用し、取付座間を15mmあけて取付けてください。



❹ 電源を接続する

●適合電線を使用しストリップゲージにあわせて段むきしてください。

●端子台に奥まで確実に差し込んでください。



⚠ 警告

適合電線を使用し、確実に接続してください。接続が不完全な場合、火災の原因となります。	定格以外の電圧では使用しないでください。火災･感電の原因となります。

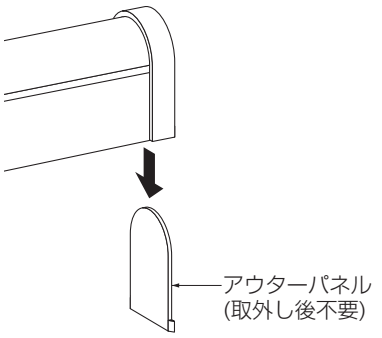
＜電源線を取外す場合＞

●必ず電源を切ってから作業してください。

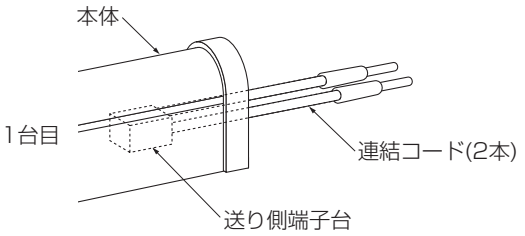
●マイナスドライバー等をはずし穴に差し込み、電源線を引き抜いてください。

＜連結する場合＞

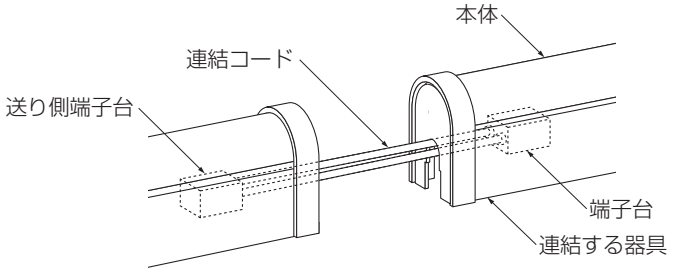
●本体からアウターパネルを取外してください。



●送り側端子台に付属の連結コードを接続してください。

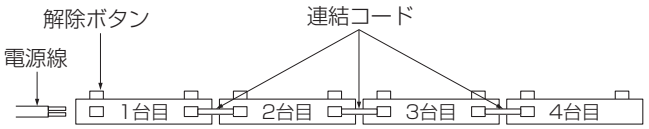


●連結コードを連結する器具の端子台に確実に接続してください。



＜連結例＞

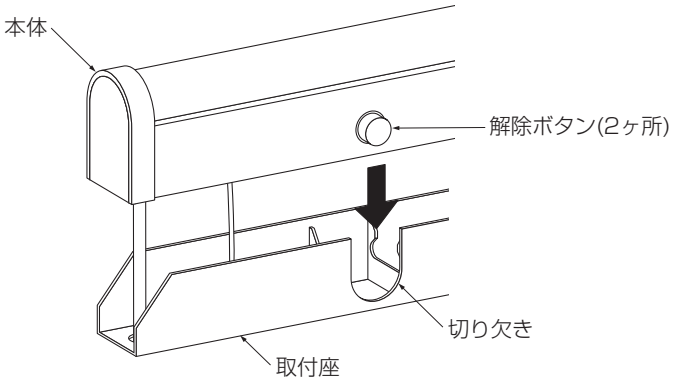
●4台の場合



5 本体を取付ける

●本体の解除ボタン(2ヶ所)と取付座の切り欠きの位置を合わせて、本体をカチッと音がするまで押し込み確実に取付けてください。

●本体を一度引っ張り確実に取付いていることを確認してください。



⚠ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

6 使用前に確認する

●取付状態･点灯状態を確認してください。